

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

三井不動産株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、三井不動産株式会社が発行するグリーンボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

グリーンボンドは、環境に配慮した事業（グリーンプロジェクト）に資金使途を限定して発行する債券です。

本債券は、同社のグリーンファイナンスフレームワークに基づき発行されております。同フレームワークは、2022年4月、サステナビリティクスから、国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」および環境省の「グリーンボンドガイドライン2020年版」等に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しています。

本債券発行による調達資金は、「東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー」、「Otemachi One タワー」、「日本橋室町三井タワー」に係るリファイナンス資金に充当されます。これら3つの物件はDBJ Green Building 認証*（5つ星）を取得したグリーンビルディングで、本取り組みは持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※ 「環境・社会への配慮」がなされた不動産を評価・認証する制度。5段階の星の数で表示される。

記

<本債券の概要>

銘柄	三井不動産株式会社第82回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)
年限	5年
発行額	300億円
発行日	2023年6月6日
資金使途	「東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー」、「Otemachi One タワー」、「日本橋室町三井タワー」に係るリファイナンス資金

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

